広報　『さかい』　11月号に掲載されました！！

堺市にある中学校の生徒が応募した中から本校の3年生、中野真希さんの人権についての作文がさかいっこ作文に選出されました。

さかいっこ

世界の人とのつながり

堺リベラル中学校
3年
中野（なかの）　真希（まき）
（イラストはイメージです）

今まで私は、英語はただの授業の科目の一つだと考えていた。私の母が口ぐせのようにいつも「特に英語は、将来のために勉強しないといけないんだよ。」と言っていたが、私にはその意味がよく分からなかった。

3年生になり、ハワイへの修学旅行で現地の中学校を訪問する機会があった。当たり前だけど、外国の人たちは英語でペラペラと会話をしていた。しかし、私が伝えたいことが相手に伝わらず、相手が私のために伝えようとしていることも理解することができなかった。私は、もっと英語でコミュニケーションできたら良かったと思った。そして、英語の大切さとは、特に人とコミュニケーションをとることにあると知った。

また、最近私の姉のインド系アメリカ人や中国系アメリカ人の友人たちと交流する機会があった。もちろん、私の下手な英語で会話するしかなかった。でも、コミュニケーションをとることによって、相手の気持ちや性格が分かるようになった。相手の国の文化と日本の文化を比べることもできた。そして何よりも、遠く離れている国の人であっても、コミュニケーションをとることによって、世界の人々とのつながりがぐっと身近になり、それが平和にもつながるんだと思った。

こうした経験から、私は英語はただの一つの科目ではなく、人と人とをつなげる大切なものなんだと考えるようになった。私はもっと相手に気持ちを伝え、世界の人とつながり合えるように、英語を学んでいきたいと思う。